



新毎日

11月9日(水)
2016年(平成28年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話(03)3212-0321
毎日新聞東京本社

号外

クリントン氏破る

米大統領トランプ氏

米大統領選は8日、投票された。米メディアによると、共和党候補の実業家、ドナルド・トランプ候補(70)が激戦州のフロリダ州やオハイオ州などを制して勝利に必要な選挙人数270を超える見通しとなり、初当選が確実になった。政治や行政経験、軍歴もない異色の米大統領が誕生することになる。共和党は8年ぶりの政権奪還。トランプ氏は第45代大統領として来年1月、副大統領候補のインディアナ州知事のマイク・ペンス氏(57)とともに就任する。

【ワシントン西田進一郎】

実業家 過激な言動

トランプ氏は大統領就任時は70歳7カ月で、1981年1月に69歳11カ月で初就任したレーガン大統領(当時)を超え、歴代最高齢となる。

米国初の女性大統領を目指していた民主党候補のヒラリー・クリントン前國務長官(69)だが、激戦州で票が伸び悩んだ。クリントン氏は9日未明にトランプ氏に電話し、敗北を認めた。トランプ氏は選挙戦で「偉大な米国を取り戻す」と強調し、



投票日前日に演説するトランプ氏＝ノースカロライナ州で7日、ロイター

「米国第一主義」を掲げた。外交・安全保障分野では、日本など同盟国に対して駐留米軍経費の負担増を要求。米軍撤退の可能性や核武装容認にも言及し物議を醸した。日本も参加する環太平洋パートナーシップ協定(TPP)からの離脱を公言するなど保護主義的な方針を掲げており、オバマ現政権の政策から大きく転換する可能性もある。

選挙戦を通じてトランプ氏は、クリントン氏だけでなく、共和党主流派やメディアを含めた「既成勢力」との対決姿勢を鮮明にした。メキシコとの国境に壁を建設▽不法移民の強制送還――などの過激な発言も連発。産業のグローバル化で取り残され、米社会の閉塞感に不満を持つ白人労働者階級を中心に支持を拡大した。女性蔑視の言動で支持率が低迷する時期もあったが、その都度、盛り返した。

ドナルド・トランプ氏 1946年6月14日生まれ。米ペンシルベニア大ウォートン校卒。父親から不動産業を引き継ぎ、80年代の不動産ブームに乗ってホテル・カジノ経営などにも成功。「不動産王」と呼ばれた。テレビ番組などへの出演で全米で知名度を上げた。元モデルの妻、メラニアさんと前妻2人との間に子供が5人。

購読お申し込み

毎日新聞のニュースサイト
<http://mainichi.jp/>

専用フリーダイヤル 0120-468012

ヨムハマイニチ